2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:底質(pg/g-dry) 地方公共団体:大阪市

調査地点:大川毛馬橋(大阪市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	260,000	<b>※55</b>	<b>※170</b>
[1-1] モノクロロビフェニル類	1,500	2	6
[1-2] ジクロロビフェニル類	16,000	2	6
[1-3] トリクロロビフェニル類	55,000	4	12
[1-4] テトラクロロビフェニル類	79,000	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル(#77)	1,300	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル(#81) [1-5] ペンタクロロビフェニル類	74 45,000	0.4	1.2 48
[1-5-] (インプラロロビフェニル類 [1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'ペンタクロロビフェニル ( # 105 )	1,800	0.1	0.4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル(# 114)	110	0.8	2.4
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5ペンタクロロビフェニル(#118)	6,600	0.2	0.4
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル(#123)	120	0.2	0.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5ペンタクロロビフェニル(#126)	32	0.4	1.2
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	37,000	21	63
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5ヘキサクロロビフェニル (#156)	780	0.2	0.5
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'ヘキサクロロビフェニル (#157)	160	0.1	0.3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'ヘキサクロロビフェニル (#167)	300	0.3	0.7
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'ヘキサクロロビフェニル( # 169) [1-7] ヘプタクロロビフェニル類	13	3	9
[1-7] ヘフタクロロビフェール無   [1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル(#170)	21,000 2,200	7	18 21
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2,3,3,4,4,5,5'ヘプタクロロピフェニル (#170)	5,200	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナーPCBの ブラ 2,2,3,4,4,5,5 ペプタクロロビフェニル (#180)	86	0.3	1.2
[[1-8] オクタクロロビフェニル類	5,300	0.5	1.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	420	0.3	0.8
[1-10] デカクロロビフェニル	110	0.3	0.9
[2] HCB ( ヘキサクロロベンゼン )	270	0.5	1.3
[3] アルドリン	14	0.6	1.6
[4] ディルドリン	140	0.6	1.6
[5] エンドリン	25	0.9	2.4
[9] トキサフェン類	nd	*30	×70
[9-1]Parlar-26	nd	3	8
[9-2]Parlar-50 [9-3]Parlar-62	nd nd	20	50
[19-3]Fattat-02 [10]マイレックス	3.6	0.3	0.8
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	34,000	×30	×87
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	26	6	18
	tr(13)	6	18
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	41	2	4
[14-2-1] 2,2',4,4',5ペンタプロモジフェニルエーテル ( #99 )	7	2	6
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	150	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'ヘキサプロモジフェニルエーテル (#153)	6	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	11	0.8	2.1
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	200	5	14
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6〜プタブロモジフェニルエーテル(#175)及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6〜プ タブロモジフェニルエーテル(#183)	150	3	14
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	810	0.5	1.2
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	3,900	2	5
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	29,000	14	42
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 ( PFOS )	57	3	7
[16] ペルフルオロオクタン酸 ( PFOA )	37	4	9
[17] ペンタクロロベンゼン	160	0.3	0.9
[18] エンドスルファン類	nd	<b>※</b> 4	<b>※10</b>
[18-1] α-エンドスルファン	nd	2	5
[18-2]β-エンドスルファン	nd	2	5
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	3,400	<u>*3.2</u>	×8.5
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	800 400	1	3
[20-2] ジ塩化ナフタレン類 [20-3] トリ塩化ナフタレン類	580	0.4	1.1 0.8
20-3   トリ塩化ナノタレノ類   20-4   テトラ塩化ナフタレン類	890	0.3	0.8
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	490	0.3	1.0
		0.3	0.7
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	Inu		
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類 [20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	160 34	0.2	0.5

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	1,200	<b>※15</b>	<b>※45</b>
[22-1] ペンタクロロフェノール	1,200	6	18
[22-2] ペンタクロロアニソール	tr(19)	9	27
[23]短鎖塩素化パラフィン類	nd	<b>×12,000</b>	<b>%36,000</b>
[23-1]塩素化デカン類	nd	2,000	6,000
[23-2]塩素化ウンデカン類	nd	5,000	15,000
[23-3]塩素化ドデカン類	tr(2,000)	2,000	6,000
[23-4]塩素化トリデカン類	nd	3,000	9,000
[25]ペルフルオロヘキサンスルホン酸 ( PFHxS )	nd	5	11

<sup>(</sup>注1) 「nd」は不検出を意味する。 (注2) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。 (注3) ※: 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。